



岩木川水防演習を開催しました

5月30日(土)、五所川原市錦町の岩木川河川敷において、防災関係業務に携わる関係各機関や地域住民及び小学生など約3,600名の参加により、岩木川水防演習が行われました。

この「水防演習」は「水防技術の向上」、「水防体制(情報伝達)の強化」、「地域住民の防災意識の向上」を目的として、東北各県持ち回りで開催しているもので、今年で27回目(青森県内においては4回目)をかぞえます。今回の演習は近年頻発している地震にも対応した「複合型災害対応演習」として行われました。

当日は、この時期にしてはかなり肌寒く、雨も心配な天候でしたが、演習に参加した方々は、真剣に各訓練に取り組んでいました。特に水防競技大会に参加された水防団の皆さんは、さすが各県の代表だと思わせる、とてもキビキビした動きで「月の輪工」、「シート張り工」などの水防工法を実践しておりました。

また、一般見学者の方々にも多数ご来場いただきましたが、一人一人の防災意識の向上が、不意に訪れる自然災害から身を守るすべとなります。もう一度ご自身の身の回りで起こりえる「災害」について考えてみてはいかがでしょうか?



▲水防技術競技大会の様子



▲救助訓練の様子



▲大型土のう積みの様子



▲ライフライン復旧訓練の様子



▲避難訓練の様子